

EVバイク等利活用促進事業 EVバイクレンタルサービス

本サービスの目的

観光ガイド付きのEVバイクレンタルサービスを提供し、観光・買い物などにおけるEVバイク利用のニーズ喚起を行う。
EVバイクのレンタルサービスの導入を検討する事業者に対して、ワンパッケージのレンタルサービスシステムを提供し、レンタルサービスへの参入障壁を引き下げる。

サービス概要

ヤマハ株式会社が開発した「音のユニバーサルデザイン化」社会の実現を目指す「SoundUD」の取り組みの一つとして、SoundUDプラットフォームと連携したレンタルシステムの提供を行い、レンタル予約、ユーザーとの多言語対応コミュニケーションツール、ユーザーへの観光ガイドなどをワンパッケージで提供することで、事業者が簡単にレンタルサービスを開始出来る環境を構築。

STEP 1

バイクとヘルメット

バイクと装備をレンタルして出発！

STEP 2

ヘルメットを装着

バイクとヘルメットをレンタルして出発！

STEP 3

ヘルメットを装着

バイクとヘルメットをレンタルして出発！

レンタル利用料金：
①1,100円/30分 ②2,750円/3時間 ③3,850円/5時間 ※延長15分毎550円

SoundUDプラットフォームを活用した特徴

SoundUDプラットフォームが有する機能

音声認識 自動翻訳 音声合成 ビデオ通話 多言語コンテンツ配信 予約管理 などの機能

を活用

店舗スタッフは、タブレットを使って運用
多様なお客様への対応をSoundUDでサポート

ユーザは、専用Webサイトを
通じ、予約・観光ガイド・問い合わせが利用できる

店舗-ユーザ間コミュニケーション機能

店員の映像を見ながら対話
店員の発話内容が翻訳されて多言語で表示
※端末の言語設定を自動判別

スマホの背面カメラをONにして周囲の状況を確認
押しながら話すと店員に音声が届く
キーボードで文字の送信が可能
※端末の言語設定を自動判別

実施店舗

EVバイク乗車ニーズの違いを把握するため、立地条件の異なる複数エリア(都心・郊外・島しょ部)でEVバイクレンタルを実施。導入車両総数 22台 (うちサービス利用：17台、試験利用等：5台)

代官山T-SITE (7台)

BookTeaBed伊豆大島 (5台)

島京梵天 (2台)

ナップスららぽーと立川立飛店 (3台)

実施結果

期間中300名の利用者を獲得。利用者の87.1%がピート利用を希望。観光用途での使用が多いため、複数同時予約率は67.5%。利用者数が最も多かったレンタルスポットはBookTeaBed伊豆大島であり、交通手段に乏しい島しょ地域でのニーズを確認。

店舗名	2023年											2024年			店舗別利用者数
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
代官山 T-SITE	9	2	7	16	8	12	6	4	3	6	7	1	0	81	
島京梵天	0	4	0	2	8	11	0	0	0	1	2	0	0	28	
BookTeaBed 伊豆大島	2	7	23	12	28	17	11	22	14	9	22	2	20	189	
ナップス ららぽーと立川立飛店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
月別総利用者数	11	13	30	30	44	40	17	26	17	16	33	3	20	300	
総利用者数	11	24	54	84	128	168	185	211	228	244	277	280	300	単位：人	

総括と今後の展望

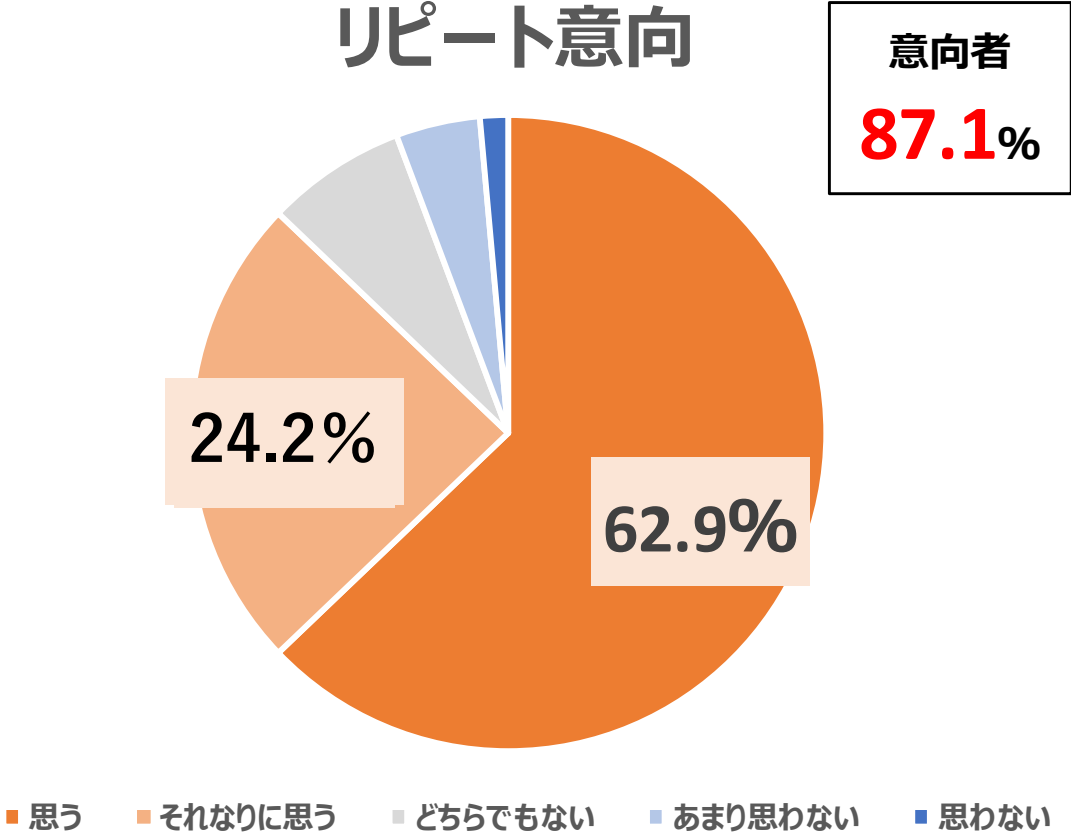
■ 一定のニーズは喚起されたが、サービス認知度を上げるため、宿泊予約サイト等での周知、地元観光協会等と連携した周知を行い一層の利用者獲得を目指す

■ 事業者のサービス参入障壁の引き下げの余地が残る。参入障壁は、EVバイクの「航続距離の短さ」、「電欠」であることがヒアリングから判明

■ レンタルサービスシステムの提供だけでなく、バッテリー交換スポットの増設（充電環境の改善）、メーカーに対するEVバイクの性能向上の訴求が必要

アンケート結果（抜粋）

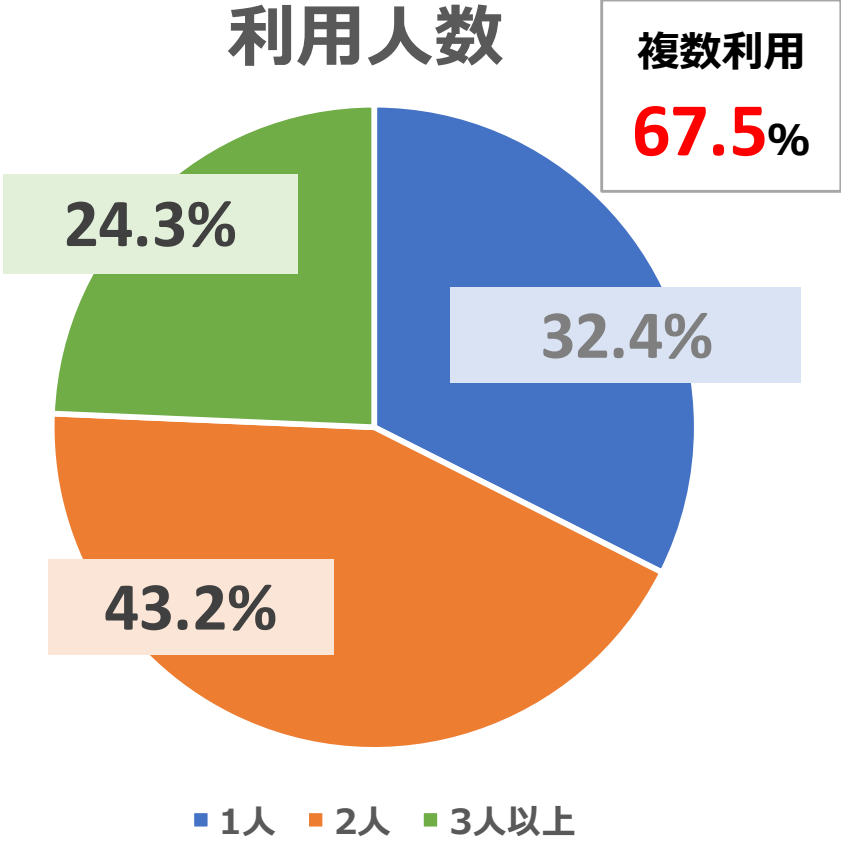
リピート意向



主な理由（抜粋）

- ・普段運転をしない人でもエンジン音がしないので恐怖心が軽減する
- ・排気ガスが出ないので環境にやさしい
- ・公道をEVバイクで走る爽快感を覚え、とても楽しめた

利用人数



主な理由（抜粋）

- ・車両の静音性が高いため、走行中も友人や家族と一緒に楽しくコミュニケーションが取れる
- ・季節や自然を直接身体で感じながらみんなで運転することで、「車での移動とは違った魅力」、「共通の体験」を感じられる

観光エリアガイドイメージ（伊豆大島エリア）



観光エリアガイドイメージ（渋谷エリア）

